



地球科学からの警告 原発と火山

火山物理学者
須藤 靖明

げんかい 玄海 · せんない 川内 · いがた 伊方原発について考える

九州は火山島である。
原発はそぐわない。

どうかしょぼう
權歌書房

定価(本体 1,300 円+税)

第3章

日本列島の誕生

大陸から日本列島が分離

火山活動の名残り

世界の海で最も新しい海は、それは、日本海である。

大陸から日本列島が分離したのがついこの間の2000万年前である。その後、日本海側はもちろん日本列島は、未曾有の大変動期を迎え、大規模な火山活動が生じた。

同じように最近出来た海は、紅海である。こちらは2500万年前から、日本海と異なるのは、紅海に活火山島があることである。

日本海側を辿ってみると、石川県の能登半島東尋坊から兵庫県の大武洞、島根県の宍道湖、山口県萩市一帯の火山群、九州では福岡県糸島の芥屋の大門・佐賀県呼子の七ツ釜・長崎県生月島の塩俵断崖に代表される玄武岩の節理、福岡市の長垂海岸、今山、毘沙門岳という具合に火山活動の名残りが多数残されている。

日本海に目を向けると島根県の隠岐の島、福岡県の黒瀬、長崎県の壱岐、五島列島、そして韓国のチェジュ島が火山島として挙げられる。

原発と火山

発行日 2014年5月1日 初版第1刷

著者 須藤 靖明

発行者 東 保司

発行所

權歌書房

〒811-1365 福岡市南区皿山4丁目14-2

TEL 092-511-8111 FAX 092-511-6641

E-mail: e@touka.com <http://www.touka.com>

発売所 株式会社 星雲社

〒112-0012 東京都文京区大塚3-21-10